



「草刈りと楽しい研修会」

秋田市退職校長会 副会長 大山 重幸

4月、伊藤栄二前会長からのバトンを引き継ぎ、米澤喜彦新会長指揮の下、令和8年度の活動がスタートしました。10月15日（木）には「第52回東北地区退職校長会協議会秋田大会」が本市のホテルメトロポリタン秋田で開催されることもあり、役員・幹事一同、その準備に追われています。8月以降、更にあわたしくなりそうですが、会員の皆様のご理解とご協力を得ながら、本会の目的である会員の交流・親睦を一層進めていきたいと思ひます。

さて、私事ながら、2年前に認定こども園の園長を辞し、現在、同園のセカンドスクール「御山野楽校（おやまのがっこう）」の施設管理をしています。こまち球場と同じくらいの広さがあり、友人5人で畑作業や遊び場づくり等を行っています。その中で、疲れるけれども楽しく感じているのが「草刈り」です。それまで草刈り機を使ったことはありませんでした。使い方を習い、初めて草刈りをした時は、手は痺れるわ、石が跳ねて顔に当たるわ、肩と腰は痛くなるわで大変でした。慣れるにつれて草刈りが楽しくなってきたのは、自分の仕事の結果がすぐ目に見えるからです。後ろを振り返り、きれいに刈られた草を見ると気分爽快になります。また、刈り残しがあってもすぐに分かります。自分の頑張り、成果がすぐに分かるのは嬉しいもので、作業のモチベーションも上がります。思えば、長く携わってきた「教育」は、努力の成果がすぐに見えるものではありませんでした。大人になった教え子たちの成長を見て、初めて喜びを感じるのかもしれない。古希を過ぎて、結果や成果がすぐに見える活動や趣味がますます楽しくなりました。趣味の切り絵や酒蔵探訪も続けていきたいと考えています。

本会事業の「楽しい研修会」も様々な内容を企画していますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。皆様からご要望があれば、新たな研修も企画したいと思います。楽しく学び合い、互いの親睦を一層深めることのできる退職校長会にできますようご協力をお願いいたします。（新生土崎小学校の校歌をHPに掲載しましたので、どうぞお聴きください。）



大山 重幸作：切り絵「薫風」～横手盆地にて～

令和八年度 秋田市退職校長会 総会

日時…四月二十五日(土) 14時30分
会場…協働大町ビル 6F 千秋の間

始めに、欠席の伊藤栄二会長に代わり、米澤喜彦副会長から会員同士や現職校長会とのつながりを深めていくこと、十月の東北地区退職校長会協議会秋田大会に向けての準備等を含めて挨拶があった。

次に、来賓の鈴木公平秋田市教育委員会教育次長から、不登校児童・生徒の学びの場の確保やICTを活用した教育の推進、教職員の働き方改革等の秋田市教育の課題と施策を含めてご祝辞をいただいた。

同じく来賓の木谷光男秋田市小学校長会会長からは、不登校対応や熊対応、人事評価システムの変更やフレックスタイムの導入等、学校現場の諸課題を含めてご祝辞をいただいた。

議事では、今年度の事業計画と予算を中心に、事務局からの説明と質疑応答が行われ、予算額減少の中、簡素化に努めることで議案は承認された。役員改選では、新会長に米澤喜彦氏、新副会長に佐々木康二氏が選任された。

今年度の総会出席者は、二十七名と昨年度より少し減ったが、久しぶりに新入会員二名の出席があり、喜ばしいことであった。



令和七年度 会務報告

- 四・五 第一回幹事会 (県・市合同)
 - 四・一七 会計監査
 - 四・一九 第二回幹事会 (県・市合同)
 - 四・二六 理事会 総会 講演会 懇親会
 - 五・一 年会費納入案内発送
 - 六・二一 第三回幹事会 (県・市合同)
 - 七・二六 会報「掬水」第54号発送
 - 八・七 「楽しい研修」案内HPに掲載
現職校長会との打ち合わせ
(教育懇談会の協議等について)
 - 九・二七 第四回幹事会 (県・市合同)
 - 十・二五 楽しい研修「酒蔵探訪 大納川」
(参加者 8名)
 - 十一・一五 第三十回現職・退職校長会教育懇談会
(参加者 現職41名 退職25名)
 - 一・一七 第五回幹事会 (県・市合同)
 - 一・二九 現職校長会へ入会案内
(伊藤会長 出席)
 - 一・三一 楽しい研修「秋田の銘酒飲み比べ会」
(参加者20名 退職15名 現職5名)
 - 二・二一 第六回幹事会 (県・市合同)
 - 三・二八 会報「掬水」第55号HPに掲載
「令和八年度総会」案内発送
- ## 令和八年度 事業計画
- 一 幹事会 年六回
 - 二 会計監査
 - 三 理事会 総会 講演会 懇親会
 - 四 年会費納入案内発送
 - 五 会報「掬水」第56号HPに掲載
 - 六 「楽しい研修」
 - 七 第52回東北地区退職校長会協議会秋田大会
 - 八 現職・退職校長会教育懇談会
 - 九 現職校長会への入会案内
 - 十 会報「掬水」第57号発送
 - 十一 校歌・スクールソング保存事業 通年
 - 十二 叙位叙勲・慶弔 随時
 - 十三 慶弔 随時

令和八年度 役員

顧問	佐藤重義	千葉昭
	佐藤俊彦	高橋一郎
	伊藤栄二	
会長	米澤喜彦	
副会長	大山重幸	佐々木康二
監事	鶴田悦子	高橋ゆり子
理事	羽川誠	斉藤孝雄
	三條正弘	高橋澄雄
	茜谷英也	千葉学
	高田均	
県代議員 (市選出)	三條正弘	鎌田寿和
	千葉学	茜谷英也
幹事長	加賀美俊一	
幹事	阿部英子	鈴木巧
	角田昭	今田智範
	佐川喜一	濱松寿
	工藤絹子	齋藤透
	越中谷俊悦	工藤隆
	加賀谷亨	
県事務局長	石郷岡仁司	
県理事 (市選出)	羽川誠	濱田眞
	大山重幸	
小学校校長会長	木谷 光男 (明徳小)	
秋田県	黒沢 淳 (日新小)	
中学校校長会長	長谷山庫之 (秋田東中)	

講演会

演題

「書と私」

前にいだこども園園長

石川 勲氏

今年度は、前にいだこども園園長石川勲先生を講師にお迎えし、「書」の魅力について多様な視点からお話を伺うことができました。

石川先生は、幼保連携型認定こども園にいだこども園の園長をご退任後も、こども園を定期的に訪れ、小・中学生の書道教室を開催して情熱的な指導を続けられています。

書道家石川抱鶴（勲）としては、毎日書道展会員、日本詩文書作家協会正会員、東京白峰社参事、白峰社書展審査会員、秋田清芽会理事、秋田市書道会総務部長として現在も活躍中で、昨年11月には秋田県立美術館で『石川抱鶴書展』可能性への挑戦』を開催され多くの来場者を魅了しました。

1 書道との出会い

28歳の時に、佐藤翠鶴（五郎）先生との運命的な出会いがありました。極端に言えば私の人生を変える出会いとなりました。私は、当時児童数1200人を超える勝平小学校に勤務していました。そこへ佐藤先生が秋田市外から転入



され、私と同年の学年主任になりました。その出会いが、今の私を作ってくれました。これは、書道界だけではなく、教育や私の経験にも生きて、様々な

影響を与えてくださったと思っています。

佐藤先生が書を学んでいることを知り、弟子

入りしたのですが、先生の師匠が東京在住の方で、日本書壇のトップクラスの先生でした。秋田県で講習会があった時にもご指導いただきましたが、威厳のある本当にすごい先生でした。出会いというのは偶然なのですが、本当に素晴らしい出会いに恵まれたと思います。佐藤先生と私が、同じ学校に勤めて、同じ学年になったご縁があったからこそ、今の私があると思います。

2 書道展について

私は、若いときから中央展に出品しています。

私が所属する毎日書道展は、全国から2万5千点以上が出品される日本最大の書道展で、7分野（漢字、かな、近代詩文書、大字書、篆刻、刻字、前衛書）を全て網羅しています。これに対して秋田書道展のような地方展があります。

私は、中央展に出品してそれなりの立場になつていたので、地方展には出品しなくてもいいだろうと考えていました。しかし、地元根付かない活動は、ダメだと思い始めたんです。



一昨年の12月に国立新美術館で、縦が4メートル50センチの大作が展示されました。この作品が

皇居三の丸尚蔵館長「島谷弘幸賞」を受賞し、全国レベルで認められた証となりました。この作品を秋田の皆さんにも、ぜひ見ていただきたい

いという思いが、秋田で個展を開くきっかけとなりました。（以下、数々の作品の紹介、秋田県退職校長会HPのリンクを参照）

3 書道が自分に与えた影響

書道は、私の教職生活にも大きな影響を与えたと思っています。一番は、全国的な視点で物事を考えるようになったことです。秋田だけではなく、北海道から九州まで、いろいろな人と話します。様々な情報を得て分かったことがたくさんありました。また、老若男女、さらに様々な職業の方から、教育に対する多様な考え方を聞いたことも意義深いことでした。

また、個展を開いた時に東京からたくさんの方々に来ていただきました。秋田まで新幹線で来て、私の個展を見てすぐ帰るんですよ。別に観光をするわけじゃない。それってなかなか考えにくいことですよ。そんな仲間を大切にしたいと思っています。

自分のバックボーンに書道があることは、「自分の密かな自信」と呼んでいましたが、書道をやっているからこそできたと思えたことは、大きな自信となりました。

書の世界にこれで完成ということはありません。80歳、90歳になっても新しい勉強は必要です。いくら年をとっても若々しい作品を書き続けることがこれからの目標です。

4 参加者から

石川先生の書の作品とその作品に対する思いを拝聴し、圧倒されました。また、スケールの大きな芸術作品を制作されており、失礼ながらその作品の数々を初めて拝見した者としては、書の奥深さを知ることができました。

(石川勲先生の書道展・個展より)



＜秋田県退職校長会HPのリンクから
石川勲先生の作品をご覧ください＞



↑
①こちらをクリック
してください

②
石川抱鶴書展 ～可能性への挑戦～
併催 にいだこども園書道教室展動画紹介

というタイトルをクリックすると、石川先生
の素晴らしい作品の数々を動画でご覧いた
けます

秋田市退職校長会新入会員

まだまだ成長しなければ……



大山 裕

「教師の成長こそ生徒の成長の鍵」
校長として5年間、所属校の教職員と共有して
きた言葉です。また、還暦を前にこれまで自らを
鼓舞するために心に刻んできた言葉でもあります。
現在、秋田市の教育支援センター「すくうる・
みらい」で指導・相談員としてお世話になってい
ますが、因数分解や平方根、スポーツ活動などに
子どもと共に取り組む悩みの多い日々です。
冒頭の言葉を常に座右に置き、現状に置き換え
応用しながら、子どもたちの明るい笑顔と健やか
な成長のため、新たなステージで自己研鑽に励み
たいと思います。

「教師ミニミニ体験」の〇〇さん



三浦 亨

この四月から秋田大学教職大学院に二度目の勤
務をしています。以前、高校生を対象にした「教
師ミニミニ体験」という事業を担当しました。詳
細は割愛しますが、参加した高校生は、皆熱心に
講義を聞いていました。
四月に復帰したら、なんと、あの時「教師ミニ
ミニ体験」に参加していた高校生の一人が、教職
大学院の院生として教師を目指していたのです。
歓迎会でその方に「あの時お世話になった〇〇で
す」と挨拶された時は、本当に嬉しく思いました。
人生は、偶然の出会いに彩られていて、いつか
どこかで再び結び付くことがあります。本会にも、
私がかつてお世話になった先輩が多くおられます。
その時は大変ご迷惑をおかけしましたが、ぜひ皆
様の末席に置かせていただけますと幸いです。

退職校長会もデジタル化の時代へ

秋田県退職校長会のHP（ホームページ）
が開設され一年が経過し、今年度より、7月
の会報をHPに掲載し、3月発行の会報を冊
子として配付することになりました。そのた
め、第55号に引き続き、第56号もHPに掲載
いたします。改めて左記にアドレス等をお知
らせいたします。

- ・ ホームページアドレス
<https://stranger28.net/>
- ・ 送信先メールアドレス
admin@stranger28.net
- ・ 専用ページへのアクセス
ID : marriner
PW : kstn818



（秋田市会報「掬水」へのアクセスの手順）

- ① 「秋田県退職校長会」と打ち込み、クリッ
クして「秋田県退職校長会」のページを開
く。
- ② 「9 郡市情報」をクリック
- ③ 「各郡市会報保管庫」をクリック
- ④ 「秋田市会報『掬水』」をクリック

「楽しい研修会」のご案内

会員相互の親睦を図るために、今年度も
研修会を開催します。お一人何回でも参加
できますので、ぜひご参加ください。

5 ページ「楽しい研修会へのお誘い」に
記載されている「申込先」に電話やショ
トメール等でお申し込みください。

令和8年度 楽しい研修会へのお誘い

秋田市退職校長会

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。時には「楽しい研修会」に参加していただき、心も体もリフレッシュしていただければと思います。今年度の「楽しい研修会」は、下記のようにNo.1～3の内容でご案内いたします。

なお、定員のあるもの・定員に満たないものは、参加できなかつたり実施できなくなつたりすることもあります。お申し込み頂いた後に、その旨はお伝えしますので、予めご了承ください。

申し込みは、各研修会「申込先」に電話、またはショートメールをお願いします。(締め切り厳守)

その後、各担当から詳細、変更等ご案内いたします。もちろん、お問い合わせにも応じます。

No. 1 味わいを楽しむ その1 2

酒蔵探訪「千代緑(大仙市協和境)」で学ぶ

創業三百有余年、美酒王国・秋田でも最古参の蔵の一つである有限会社奥田酒造店を訪ね、様々な「千代緑」を飲み比べてみませんか。蔵のすぐ近くには、パワースポットで有名な唐松神社がありますので、見学も楽しいかもしれません。



①日時：令和8年10月31日(土)(予定変更もあり)

(詳細は、申込された方へ後日連絡します。)

②費用：一人2,000円(車代、お土産代など)

③実施人数：最少5名、最大10名

④締め切り：令和8年9月26日(土)

⑤問合わせ・申込先：大山 重幸 Tel 090-2888-8089 電話かショートメールで

No. 2 味わいを楽しむ その1 4

秋田の名酒、飲み比べの会



県内の特選名酒を取り揃えて飲み比べ会を行います。個性豊かな県産酒を味わい、自分好みのお酒や酒蔵を見つけてみませんか？

もちろん、おいしいお料理もありますよ！今年度、現職校長の皆さんをお誘いする予定です。

①日時：令和9年1月30日(土)(変更もあり)

②会費：7,500円程

③実施人数：10名～20名

④会場：バルつばさ(市民市場近く)

⑤締切：令和8年12月26日(土)

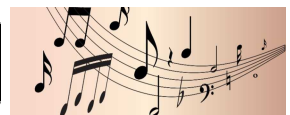
⑥問合わせ・申込先：大山 重幸 Tel 090-2888-8089 電話かショートメールで

No. 3 音楽を楽しむ その1 2

♪ “至福のひととき” お薦めコンサートのご案内 ♪

①「鈴木昭寿ウクレレライブ」アトリオンワンコインコンサートvol.68
☆アトリオン R8.8.22(土) 14:00開演 全席自由チケット入 (500円)

②「秋田大学医学部室内合奏団 第33回定期演奏会」
☆あきた芸術劇場ミルハス大ホール R8.11.1(日)
15:30開演 全席自由(当日券あり) (500円)



③「秋田県青少年音楽コンクールグランプリ受賞者6名によるコンサート」
～秋田が誇る新進気鋭のアーティストたち～
☆アトリオン R8.12.13(日) 14:00開演 全席自由(一般前売2,000円)

◆問合せ先：秋田市泉中央5-4-12 羽川 誠 Tel 090-3369-0965 (Sメール希望)

☆新しい研修のアイデア募集中です・⇒研修担当 鈴木 巧(090-5843-6185)まで